



ウッタル・プラデシュ州における自動車の進化



- グレーター・ノイダやウッタル・プラデーシュ州の様々な拠点のメーカーからの支援を得て、インド北部の全ての地域に様々な車種を供給しており、また自動車購入の主要需要がデリーと直結つながっているため、ウッタル・プラデーシュ州はインド北部における自動車生産の主要拠点の一つとなっています。
- **変化の波** ウッタルプラデシュ州では、電気自動車の需要とニーズにパラダイムシフトが起きています。



EVビジョン - ゲームチェンジャー



EV製造ゾーン/パーク

インセンティブを与え、廃棄物処理、下水処理、試験施設などの共通インフラを整備することにより、EVの製造ゾーンやパークを奨励します。

水素燃料電池と太陽電池の製造

代替クリーンエネルギー源 としての水素燃料電池及び 太陽電池の製造を奨励 します。

EVモビリティ

Noida、Ghaziabad、Meerut、Mathura、Agra、Kanpur、Lucknow、Allahabad、GorakhpurおよびVaranasiを含む10都市は、EV、充電、水素補給インフラを採用する第一段階のモデル電気メトロ都市となります。Noidaは、2020年までの第1段階におけるすべての新しいモビリティ・イニシアティブのパイロット都市です。

EV用電池·充電機器製造

ウッタル・プラデーシュ州におけるEV用 バッテリーおよび充電装置の製造を促進 します。

VISION

民間輸送

短距離移動用2輪EVタクシーの普及促進、キャブ、スクールバス・バン、救急車等の電気技術への移行促進。

目標として、10のモデルEM都市において、これらのセグメントにおける50%の電気モビリティが2024年までに目標とされます。

物品輸送

商品輸送におけるEVの採用を促進するために、また、10のモデルEM都市でEV-3ホイール、4ホイール、およびミニグッズ車両を奨励します。

2024年までにこれら上位10都市で50% EVを、 2030年までにすべての都市で商品輸送を達 成することを目指します。

電気自動車への転換

ハイブリッド電気自動車を 促進し、州内のHEVの需要を 高めるインセンティブを与 えます。

ハイブリッドEV

ICE VehicleからEVへのHEVの 使用を2022年まで奨励しま す。

HEVの使用は大気汚染を減少させます。

公共輸送

公共交通機関におけるEV車の促進。 10モデルEM都市で1000台のEVバスとグリーンルートを推進し、70% EV公共交通を確保します。 2024年までに、官公庁の公用車、官公庁の救急車等を含む全ての公用車を電気自動車に転換します。





▶ メガアンカープロジェクト: EVパワートレイン組立、プレス工場、ボディ工場、EVバッテリー組立または燃料電池組立、組立ライン、塗装工場等を有する統合プロジェクトで、投資額は少なくとも100億ルピーで、これにより設立3年以内に最低20億ルピーの補助的なユニットを設立します。

▶ アンカーEVMU:このポリシーに定義されている電気自動車を設計、製造するインドの相手先ブランド供給製造業者(OEM)は、少なくとも50億ルピーを投資しており、同じクラスタ内に少なくとも10台のヴェンダーユニットを連れてきます。

- ▶ アンカーEBU: EVバッテリーまたは燃料電池と一緒にリサイクルセットアップを設計、 製造または組み立てているインドの相手先ブランド供給製造業者 (OEM) は、少なくと も30億ルピーを投資しており、少なくとも10台のヴェンダーユニットを連れてきます。
- ▶ 大規模なEVMUs: Bundelkhand地域およびその他のUP州の地域に、少なくとも20・30 億ルピーの固定資本投資または少なくとも1000・1500の直接雇用を創出します。
- ▶ 大規模EBU : 10億ルピー以上の固定資本投資、または1200人以上の直接雇用を創出します。
- ➤ MSME: 電気モビリティのエコシステムの一部である部品や製品を製造している MSME企業は、EVMUとEBUの両方のサプライヤーになることも、修理やメンテナンス サービスを提供するサービスユニットになることもできます。
- ▶ ウルトラメガ電池工場: 1GWh以上の年間出力の電池、または1.5GW以上の年間出力の燃料電池を製造するための工場セットアップは、100億ルピーの最小投資でリサイクル施設と統合されています。
- ▶ サービス・ユニットの基準:これは3つのカテゴリーに分けられています。
- 低速充電: 10~50 kwの充電レベルで最大250万ルピーを投資
- 高速充電: 50~150 kwの充電レベルで最大500万ルピーを投資
- 交換ステーション: 市内の5箇所以上で修理、メンテナンス、バッテリー交換を行い、 最大200万ルピーを投資します。









製造ユニット へのインセン ティブ(EVMU とEBU)

- 土地補助金:メガアンカープロジェクトとウルトラメガ電池 工場は土地代の 最大25%を償還した。この奨励金は、ウッタルプラデシ州の10地区で購入された土地に対してのみ支給されます。
- ▶ 代替クリーン燃料モビリティのための技術移転:有効な認証を取得した上で代替の クリーンな燃料源を製造しているEBU –
- アンカーEBU:次の5つのベンダーユニットに向けて、100%の技術移転コストと75% のコストを償還。
- ウルトラメガバッテリー工場:50%の技術移転コストを償還。(そのようなプロジェクトは5件のみ)
- ▶ 大規模なアンカーEVMU/EBUおよびMSMEユニットのメリット:資本利子補助金、インフラ利子補助金、工業品質補助金、印紙税及び電気税免除、SGST償還などのインセンティブが提供されています。

サービスユ ニットへのイ ンセンティブ

- ▶ 最初の100の充電ステーションへの固定設備投資に対して25%の資本補助金が 提供されます。
- ▶ 水素燃料補給構造:最初の10ステーションの水素生成および燃料供給プラントのセットアップのため固定資本投資の資本持分に50%の助成金が提供されます。







環境保全 インセンティ ブ

- ▶ 廃棄物処理プラントの設置 大型とアンカーEVMU/EBUは、廃棄物処理施設を 設置するための償還として、1ユニット当たり最大1カロルルピーまでの5年間の 貸付について、年利50%の補助金を支給されます。
- ➤ バッテリのリサイクル 大型アンカーEBUおよびサービスユニットは、年間1カロルルピーを上限として、電池リサイクルのための設備/機械の調達に使用された融資に対する返済の形で、5年間にわたり年間50%の資本利子補助金を支給されます。

自家用 EVパーク

ウッタル・プラデシュ州政府は、開発業者に対して、民間の工業団地・生態系に提供 されるインセンティブと同等のインセンティブを提供します。

EV購入者への インセンティ ブ 電気自動車の需要と市場を誘導するため、UP政府はインセンティブを与えています。

- 製造された**自家用EVを初めて購入する100,000人**(UPで製造)
- 車両登録料100%免除
- 二輪車EVにかかる道路税100%免除
- 他のEVには75%の道路税控除
- 所得税法**第**80**条の**EEBに基づく個人の購入者への1,50,000ルピーまでの利 払いからの控除







研究開発

- ▶ UP政府は、次世代バッテリー管理システム、駆動系部品、バッテリー化学、燃料電池システム、インテリジェント輸送システムに焦点を当てた研究開発ハブを目指しています。
- インキュベーションとスタートアップ インキュベーションセンターや 革新的なモデルは、UPスタートアップ方針に従ってインセンティブを与 えられます。スタートアップ基金はまた、州内の電気モビリティを促進 するスタートアップを促進します。
- ・ 学術タイアップ&研究 ウッタル・プラデーシュ州政府は、すべての大学に対し、電気自動車の普及を促進するため、自動車製造、トレーニングと研究教育、研究開発とタイアップするようと奨励しています。焦点は、次世代電池化学、燃料電池システム、パワートレイン、自動車エレクトロニクス、電気道路システム(ERS)になることです。
- 特許と品質認証 MSMEへの特許(75%)と品質認証(50%)の取得に対する財政支援を提供します。
- テスト施設 すべてのEVメーカーとサービスプロバイダーが利用できるEV の品質テストセンターを設置します。

注:適格なEVMU、EBUおよびサービス・ユニットに対するすべてのインセンティブは、最大で固定資本投資の100%の償還、補助金、免除などの形で提供されます。ただし、FCIの年間上限は20%です。







• 2019年10月1日以降に企業が設立され、2023年3月31日以前に何らかの物品 又は物の製造又は生産を開始した場合、法人税率15%+課徴金 @10%+cess@4%(実質的には17.16%)が課されます。

- ・ 企業が何らかの物品または物の製造および生産に従事しており、2005年3月 31日以降に新しい工場および機械を取得して設置する場合、通常の減価償却 費の20%増しの追加減価償却費が所得税法に基づいて課されます。
- ・ スタートアップ企業が、製品・プロセス・サービスの革新、開発・改善に従事している場合、または雇用創出や富創出の可能性が高い拡張性のあるビジネスモデルを採用している場合は、スタートアップ企業の (2021年4月1日以前に法人化され、その年間売上高は10億ルピーを超えない) で得た利益の100%を10年のうち3年連続で免除します。
- ・ 30%**の追加控除**は、3年間の年間雇用追加人件費として賦課されます。[初年度に雇用されたすべての従業員に支払われた報酬は、追加的な人件費とみなされています]
- ・ 個人が電気自動車を購入するために**支払うローンの利子**の額または購入代金 1,50,000ルピーのうちいずれか少ない金額は、その者の課税所得の総額から 控除することができます。







ビジネスのしやすさ – 手間のかからず、シンプルな承認



単一 ウィンドウ 必要なすべての承認は、1 つの窓口で一元的に行う ことができます。 手順の 簡略化

産業サービス・クリアランス・認可・許可・ライセンスに関連する自己 認証、みなし承認、第三者認証及び手続きを支援することにより、 既存の規制制度を合理化します。

品質力

EV/EV用電池製造業界に 24時間365日の信頼性と 品質の高い電力を供給す ることを約束します。

産業 セキュリティ

政府は安全で安心な産業環境を提供します。警察の専従と消防を含めた総合警察も設置されています。

単一 決裁 全てのインセンティブ支払いは、単一の決裁下での払い 戻し、補助金等の形で支払 われます。

パワー パーミッション 充電・バッテリー交換ステーションへの供給を15日以内に開始し、充電・バッテリステーションを設定するための暫定的なオンライン許可の発行されます。





フェーズ 1 - プロジェクトをセットアップするため支援

- インドにおける具体的な事業戦略・計画の市場調査と実現可能性分析;
- プロジェクトの要件に応じた場所の選択と取引に関する助言;
- プロジェクトに関連するすべての法令コンプライアンスの処理を支援;
- 各部門からのNOCの取得、規制事項の調整などのプロジェクト立ち上げ支援;
- 外国企業がジョイントベンチャー又はインド企業の買収を通じてインドに投資 しようとする場合のインドのジョイントベンチャーパートナー又は買収ターゲット の特定;
- 当該合弁事業又は出資・持分・資産の購入取引の交渉及び実行;
- プロジェクトに関する州政府との可能なMOUの締結に関して会社を支援。







フェーズ 2 - 政府によるインセンティブ・便益を得るため の支援

プロジェクトのための政府補助金とインセンティブにおける助言と支援:

- 州内の新しい産業部門の設立のために提供された様々なインセンティブに関する 政策の評価と強調;
- 投資額、雇用創出、特定されたインセンティブの請求における企業の適格性の判断などの要因を考慮して、業界が特に利用可能な税務関連の特典/インセンティブを特定するための支援;
- 州の産業政策の下で提供される財政的インセンティブ・譲許及びインフラの譲許・ 緩和の財政的影響に関する比較分析の準備における支援;
- 上記の各加盟国における新規産業に向けて拡大される手続上の遵守に向けた <u>様々な譲歩につい</u>て助言すること;
- 過去の期間に州政府が類似の産業部門に提供・付与したインセンティブの性質を 特定する支援;
- 特定されたインセンティブを利用するために会社が従うべき詳細な手順について助 言します。







グローバルに事業を展開し、さまざまなサービスを提供するインドの企業

1995 ASCグループ設立の年

現在、国境を越えてクライアントにサービスを提供しています

300十さまざまな分野におけるチームの強み

120+

勅許会計士 会社秘書役 弁護者士 債権回収専門家

600+インバウンド・サービスのクライアント

80+アウトバウンド・サービスのクライアント

国際

クライアント

80十インド全土のアソシェイツ

課税

リスクと保証

秘書役および 法律

コンサルティン

95%

顧客は多 国籍企業 であり、 Fortune 500 社に名を連 ねる企業

日本のお

客さまへの

ジャパン

デスクサ

7ィンド

ポート

2海外 のオフィスのオフィス 主要セクター

自動補助 食用油 食品加工 ホスピタリティ インフラストラクチャ 医薬品 ソフトウェアおよびIT 銀行・金融サービス 教育

テレコム

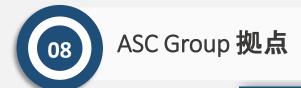
衣類 レジャー&エンターテ インメント

ヘルスケア

肥料

ロジスティクス 不動産業

2メンバーシップ





デリー 事務所

73, National Park Lajpat Nagar IV, New Delhi – 110024 Phone: +91-1141729056 / 57

ハリヤナ 事務所

605, Suncity Business
Tower
Golf Course Road,
Sector-54,
Gurgaon, Haryana 122002
Phone:
+91-124-4245110 / 111
/ 116

カルナータカ 事務所

0420, 2nd Floor, 20th Main, 6th Block, Koramangala, Bangalore- 560095 Phone: 080421-39271

ウッタル・プラデシュ **事務所**

C-100, Sector-2, Noida-201301 Uttar Pradesh Phone: 0120-4729400

マハラシャタラ 事務所

605, B-Wing, Sagartech Plaza, Andheri Kurla Road, Sakinaka, Andheri (E), Mumbai – 400072 Tel.no. 02267413369/70/ 71

チェンナイ 事務所

Level 2- 78/132
Dr. RK Salai Mylapore
Chennai- Tamilnadu600004
+91-8860774980

カナダ 事務所

885, Progress Ave Toronto, Ontario, M1H 3G3, Canada Phone: (+1) 437-774-4488

シンガポール 事務所

One Raffles Place Tower 1, 27-03 Singapore - 048616

プネ 事務所

Office No. 4, 1st floor Silver Oak, SN Nagar Road, Wadgaon Sheri, Pune- MH - 411014 Landmark: Near Inorbit Mall

シリアル 番号	詳細	略語
1	ウッタル・プラデーシュ州政府	UP の 政府
2	電気自動車	EV
3	覚書	MOU
4	ハイブリッド電気自動車	HEV
5	電気電池ユニット	EBU
6	電気充電ユニット	ECU
7	電気自動車製造ユニット	EVMU
8	電力モデル	EM
9	内燃エンジン	ICE
10	研究開発	R&D
11	部門	Dept.
12	中小マイクロ企業	MSME
13	固定資本投資	FCI

